



ウキウキ・わくわくのパリ

高崎第九合唱団 Sop.L 青木 房子



パリを訪れるのは今回で3度目になります。最初はうら若き頃、友人たちと心躍らせながら、エッフェル塔に上り、セーヌ川のほとりを散策。街角のカップル達が恥じらいもなくいちゃついてるのを見て、いつかは私も素敵な殿方とシャンゼリゼを...と夢見ていました。2度目は夢かかって(?)新婚旅行で。でも「う〜ん?なんか違うな」やはり旅は、仲間達とワイワイ・ガヤガヤ、物見遊山に行く方が楽しいと思いました。



ということで、今回はとってもウキウキ・わくわくしています。凱旋門が、コンコルド広場が、ベルサイユ宮殿が、私たちを待っています♪。パリのおしゃれなカフェのテラス席では、スイーツとともに優雅なカフェタイムを楽しむのです。そして、パリ中に、私たちの声を響き渡らせるのです♪



余談ですが、パリのカフェはお酒や食事も提供してくれます。スイーツを専門に楽しむなら少し高価になりますがサロン・ド・テに入ってみましょう。また、フランスのカフェにはアイスコーヒーがないので、飲みたい場合は全世界にあるあのチェーン店に行きましょう! ホテルの周りにはたくさんのカフェがあるようです。とっても楽しみです。



EvanneとLouiseのお楽しみコーナー



Evanne (エヴァンス)

Eva: フランスの **Taxi** (タクシー)の乗り方知ってる??

Low: タクシー乗り場には青地の白文字で「**Taxi**」と書かれた標識があるって聞いたけど。

Eva: 場所によってはなかなかタクシーが来ないことがあるらしいわよ!

Low: 早朝に出かける時は、ホテルのフロントに頼んでおくのがいいかな。

Eva: ホテルのフロントで予約してもらおうと、予約料金€7が追加されるらしいわ。

Low: ドアは日本と違って手動! 自分であけるのよ。

降りた後は閉めるのを忘れないこと!!

Eva: 通常、定員は3人。助手席4人目が乗れるかどうかは交渉次第!

5~6人乗れる車種の場合、5人目から追加料金€5. 50が加算されるわよ。

Low: え〜 つい〜 か〜 料金は運転手の右側下方向にあるメーターに表示される。

チップを払う義務はないけれど、気持ちよく利用できたらいいよね。

Eva: クレジットカードが使えることもあるけれど、€10札や€20札のような、お札を用意ね。

Low: 領収書が欲しいなら「**Un reçu, s'il vous plaît**」(アン ルシュ スイル ヴ プレ)



Louise (ルイズ)

お役にたちますメモ:「**Taxi**」の料金 A・B・C 3料金制 一回乗車の最低料金€8

A 料金:€1. 25/Km パリ市内 月~土 10:00~17:00

B 料金:€1. 64/Km パリ市内 月~土 17:00~翌10:00

日 7:00~24:00 祝 終日

C 料金:€1. 74/Km パリ市内 日 0:00~7:00

タクシーでも、**Bonjour!** ボンジュール(こんにちは)

Merci beaucoup メルスイ ボクー (ありがとうございます。)

*第7回練習は7月11日(土)13:30~ コアホール

⑧8/23 (日) 13:30 市民文化会館 (午前中サマーレッスン) ⑨9/6 (日) 17:30 結団式 (ホテルメトロポリタン高崎)

⑩10月10日(土) 出発

【フランスの基本情報】

国旗

通称: トリコロール



1789年、国民軍司令官だったラ・ファイエットが、パリ国民軍の赤と青の帽章に、王家の象徴である白を加えたのが三色旗の始まり。

国の標語は(自由・平等・友愛)で、国旗では青が自由、白が平等、赤が友愛を表しています。

正式国名

フランス共和国 République française
(レピュブリック・フランセーズ)

国歌

La Marseillaise ラ・マルセイエーズ 1795年制定。
現在も憲法で定められています。

面積

約55万km²(海外領土を除く)

人口

約6837万人。日本の約2分の1。海外領土を含む('24)

首都

パリ Paris。人口約210万人。('24)

元首

エマニュエル・マクロン大統領 (Emmanuel Macron)

政体

共和制

民族構成

フランス国籍をもつ人は民族的出自にかかわらずフランス人とみなされる。

宗教

カトリックが約65パーセントを占めるほか、イスラム教、プロテスタント、ユダヤ教など。

言語

フランス語



【通貨と為替レート】

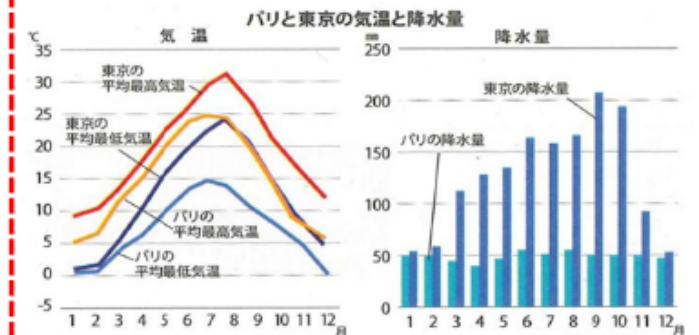
Euro (ユーロ) €

€1 (1ユーロ) = 100セント = 約183円 (2026.5.4 現在)



【パリの気温と降水量】

気温は東京より5度前後低く、雨が少なく年中乾燥。1年を通して急な冷え込みや雨に備えた服装で。着脱しやすい上着やカーディガンなどで調整しましょう。



【時差とサマータイム】

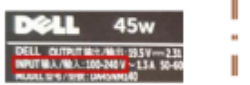
グリニッジ標準時+1 (日本より8時間遅い) サマータイム期間(3月最終日曜~10月最終日曜)は日本より7時間遅い。(旅行時該当です)

【プラグと電圧】

コンセントは日本と異なり、丸ピンが平行の2本なのでCタイプ変換プラグが必要です(100均でも)。また、電圧も異なる(日本:100V、フランス:220V)ので「入力(INPUT) AC100-240V」の表示があればOK(スマホ等)ですが、それ以外(ドライヤー等要確認)は変圧器が必要です。



▲コンセントとプラグ(Cタイプ)



【旅の一コマメモ】◎教会に入るときは帽子を取ろう ☆観光スポットとして訪れることの多い教会や大聖堂。その多くは現役の宗教施設で、ミサも行われます。入るときはマナーとして帽子を取りましょう。男女ともに肌を露出した服装も避けるようにしましょう。

*第5号でパリにある橋の名前で Pont Neuf(ポン・ヌフ)「新しい橋」の紹介をしました。ポンが「橋」、ヌフが「新しい」という意味です。第5号では、逆に読み取れるようでした。地名や菓子名などの一部として「Neuf/Neuve」(ヌフ/ヌーヴ)「新しい」はよく使われます。数字の9もneuf(ヌフ)です。